

第30回レインボー・リール東京（東京国際レズビアン&ゲイ映画祭）上映作品決定！
今年は3年ぶりにスパイラルホールでの開催復活！
東京2会場・大阪1会場の計3会場で全10作品を一挙上映！

LGBTQなどのセクシュアル・マイノリティをテーマとした映画を、ジャンルを問わず国内外からセクションして上映する「第30回レインボー・リール東京（東京国際レズビアン&ゲイ映画祭）」の今年の上映プログラムが決定しました！

記念すべき第30回目を迎える今年2022年は、昨年のシネマート新宿・シネマート心斎橋に加え、スパイラルホールでの開催が実に3年ぶりに復活し、計3会場での上映となります。7月8日～7月14日はシネマート新宿で、7月15日～7月21日はシネマート心斎橋で、各7作品を上映。7月16日～7月18日はスパイラルホールで計10作品を上映します。全10作品の内、8作品が日本初上映となり、世界各国で受賞、評価された作品が並ぶ充実のラインナップです。

新型コロナウイルスは映画業界のみならず生活そのものに大きな影響をもたらしました。当映画祭としては、引き続き感染症予防に努めると同時に、今だからこそ大きなスクリーンで多様性溢れる世界中の素晴らしい作品の数々に触れ、同じ空間で一緒に笑って泣いて、感動をリアルに共有しあえる場をお届けしたいと願っております。

第30回レインボー・リール東京（東京国際レズビアン&ゲイ映画祭）開催概要

- 【期間】** 2022年7月8日(金)～14日(木) @シネマート新宿
 2022年7月15日(金)～21日(木) @シネマート心斎橋
 2022年7月16日(土)～18日(月・祝) @スパイラルホール（スパイラル3F）
 （合計：14日間）
- 【会場】** シネマート新宿
 東京都新宿区新宿 3-13-3 新宿文化ビル 6F
 シネマート心斎橋
 大阪府大阪市中央区西心斎橋 1-6-14 ビッグステップビル 4F
 スパイラルホール
 東京都港区南青山 5-6-23 スパイラル 3F
- 【主催】** NPO 法人レインボー・リール東京

※上映スケジュールやチケット情報などについては現在調整中です。決定次第、公式ウェブサイトにて発表いたします。
 ※今後の新型コロナウイルスの感染状況により、やむを得ず上映を中止・変更させていただく場合がございます。
 中止・変更の場合は公式ウェブサイトにてお知らせいたします。

<上映作品>

『ロザリンドとオーランドー』★日本初上映

[原題] 掲大歡喜 [英題] As We Like It [監督] チェン・ホンイー (陳宏一)、ウェイ・インチェン (魏瑛娟)
2021 | 台湾 | 107分 | 北京語、台湾語

近未来の台北・西門町。行方不明の父親を捜すために外国から戻ったロザリンドは、レーシングドライバーのオーランドーと出会い、互いにひと目惚れ。しかし、真実の愛を信じていないロザリンドは男性に変装し、オーランドーの気持ちを試すことに…。『キャンディレイン』(第18回上映)のチェン・ホンイー監督が舞台演出家のウェイ・インチェンと組み、シェイクスピアの喜劇「お気に召すまま」をオール女性キャストで大胆に脚色。



『秘密のふたり』★日本初上映

[原題] Les Meilleures [英題] Besties [監督] マリオン・デセーニュ=ラヴェル
2022 | フランス | 80分 | フランス語 ©Denis Manin

ネジュマはパリの公営団地で母と妹と暮らすアルジェリア系移民のティーンエイジャー。同じ移民仲間のグループとつるんでいる彼女は、敵対するグループのジーナと夏休みに地元のコミュニティセンターで出会う。互いに惹かれていきながらもグループ同士の対立により近づけない二人は、団地の屋上で夜な夜な密会を続けるが、やがて現実と向き合う時が来る。少女たちの葛藤を鮮烈に描いた現代のガールズ版「ウエスト・サイド物語」。



『遠地』★日本初上映

[原題] 정말 먼 곳 [英題] A Distant Place [監督] パク・グニョン (박근영) 2020 | 韓国 | 119分 | 韓国語

姪を育てながら田舎の牧場で静かに羊飼いとして働いているジヌ。素朴ながらも満たされた生活を送っていた二人の元に、ジヌの大学時代の恋人と、姪の母親である双子の妹がやってくる。彼らの来訪によって生活が一変したジヌは、愛と家族にまつわる人生の選択を迫られることになる。哀愁を帯びた牧場の映像美に魅せられる、韓国の新鋭パク・グニョンによる叙情あふれる人間ドラマ。



『フィンランディア』★日本初上映

[英題] Finlandia [監督] オラシオ・アルカラ 2021 | スペイン/メキシコ | 97分 | スペイン語 ©The Aurora Project

スペイン人ファッションデザイナーのマルタは、民族衣装の流行に目をつけた上司の命令でメキシコのオアハカに送り込まれる。デザインの盗用のため市場でリサーチを始めた彼女は、刺繍で生計を立てる「ムシェ」(第三の性)の人々と出会い、差別を受けながらも情熱的に生きる彼らの姿に感化されていく。雑誌「VOGUE」の表紙を飾ったことでも話題になったムシェ。その色鮮やかな文化をマジックリアリズム的にとらえた映像美が光る一作。



『アグネスを語ること』★日本初上映

〔原題〕 Framing Agnes 〔監督〕 チェイス・ジョイント 2022 | カナダ/アメリカ | 75分 | 英語

1958年に性障害に関するUCLAの研究に参加したトランス女性のアグネス。彼女の存在は長年例外だと思われてきたが、2017年に他の参加者の未公開の記録が発見される。本作は、その記録の内容をトランスジェンダーの文化人が再現することで、トランスの歴史とその語られ方について再考を迫るドキュメンタリー。『ノー・オーディナリー・マン』（第29回上映）のチェイス・ジョイント監督が短編映画『アグネス ～過去から今へ～』を長編化した。



『大いなる自由』★日本初上映

〔原題〕 Große Freiheit 〔英題〕 Great Freedom 〔監督〕 セバスティアン・マイゼ 2021 | オーストリア/ドイツ | 116分 | ドイツ語、英語 ©FreibeuterFilm

戦後ドイツ、性的指向を理由にハンスは繰り返し刑務所へと送られる。刑法175条によって男性同性愛が禁止されるなか、ハンスは愛する自由を刑務所で探し求めていく。主人公を演じるのは『ヴィクトリア』（2015）や『未来を乗り換えた男』（2018）でドイツ映画になくてはならない存在となったフランツ・ログフスキ。第74回カンヌ国際映画祭「ある視点」部門の審査員賞を受賞した本作は、世界各国の映画祭で上映され話題を呼んだ。



『サブライム 初恋の歌』★日本初上映

〔原題〕 Sublime 〔監督〕 マリアーノ・ピアシン 2022 | アルゼンチン | 100分 | スペイン語

海辺の小さな町に住む16歳のマヌエルは、親友たちと組んだロックバンドでベースを弾いている。バンドのメンバーの一人であるフェリペとは、幼い頃から固い友情で結ばれていた。ガールフレンドとの初体験を迎えようとした時、マヌエルはフェリペに対する友情とは異なる気持ちに気づくが、関係が壊れることを恐れて一歩を踏み出せず…。思春期の少年のセクシュアリティの目覚めを繊細に描いた青春ドラマ。ベルリン国際映画祭ジェネレーション部門出品作。



『スウィートハート』★日本初上映

〔原題〕 Sweetheart 〔監督〕 マーリー・モリソン 2021 | イギリス | 103分 | 英語

AJ（エイプリル）は人付き合いが苦手な環境問題に頭を悩ませる不機嫌なティーンエイジャー。母のティナは停学になったAJを家族旅行に連れていくが、Wi-Fiもない海辺のキャビンで1週間も過ごすなんてAJにとっては拷問でしかない。サイテーな休暇を覚悟していたAJだったが、自由気ままなライフガードのアイラと出会い、次第に心を開いていく。芽生えかけた恋心とコンプレックスの狭間で苦悩するAJの休暇の行方は…？



『沖縄カミングアウト物語 ～かつきママのハグ×2 珍道中！～』

[英題] Okinawa Coming out Chronicles “Mama” Katsuki’s Hug-Filled Road Trip

[監督] 松岡弘明 2021 | 日本 | 103 分 | 日本語

「大好きな家族には、いつかカミングアウトしたいと思っていた」と語るのは、新宿二丁目のゲイバー「九州男」の二代目店主、かつきママ。自分らしく生きるために、故郷の沖縄を離れた 20 代後半。それから 10 年後、両親にゲイであることをカミングアウトし、戸惑わせ、悩ませた。そして今は「一番仲がいい」と言えるまでになった。現在の家族のカタチになるまで、一体どんな対話があったのか。故郷を巡りながら、家族・友人らとカミングアウトした当時を振り返り、今だから言える気持ちを語り合う。



『ボクらのホームパーティー』

[英題] Our House Party [監督] 川野邊修一 2022 | 日本 | 80 分 | 日本語

都内で開かれたゲイオンリーのホームパーティー。集まったのは、大学生の智也、ゲイバー店員の将一、ゲイクラブ店員の直樹とその友達の正志、カメラマンの健一、そしてパーティー主催者カップルの彰人と靖。飲んで、食べて、騒いで、笑って、泣いて、また飲んで、楽しいパーティーは永遠に続く...はずだった。それぞれが日頃心に溜め込んでいたウップンが爆発し、パーティーは最悪の結末を迎える展開だったが...



〈本件に対するお問い合わせ〉

レインボー・リール東京 広報担当：大木、樋口、小松
pub@rainbowreeltokyo.com

URL : <https://rainbowreeltokyo.com/>

Twitter : https://twitter.com/RRT_TILGFF

Facebook : <https://www.facebook.com/RainbowReelTokyo>

Instagram : <https://www.instagram.com/rainbowreeltokyo/>

東京都豊島区高田 3-10-18 東ビル 401